

四街道市青少年育成センターだより

一期一会

令和7年12月10日 第304号
四街道市青少年育成センター発行
四街道市鹿渡2001-111
電話 043-423-0066
FAX 043-423-0211-7871
E-mail yseishonen@city.yotsukaido.chiba.jp

マナーアップ

愛国学園大学附属四街道高等学校 校長 北林 栄峰

マナーとは、みんなが気持ちよく生活するためのルールや心づかいのことです。学校や家庭、友だちとの間、そして公共の場でマナーを守ることは、とても大切です。

「マナーアップ」とは、今よりもっとマナーをよくすること、つまり相手にやさしく、思いやりをもって行動することを意味します。みなさんは普段、どんな場面でマナーを意識していますか?たとえば、あいさつをきちんとすること、電車やバスで席をゆずること、ゴミを正しく捨てることなど、マナーを意識する場面は身近なところにたくさんあります。

日本人の礼儀正しさやマナーの良さは、世界からも高く評価されています。公共交通機関を利用するときの態度や、震災や豪雨災害の際に支援を待つ姿勢は、平常時でも困難な時でも変わることなく同じです。また、スポーツ観戦では、試合終了後にサポーターがゴミを集める姿が注目され、世界中から称賛の声が寄せられています。

日本では、昔から「思いやりの心」を大切にしてきました。「思いやりの心」とは、相手の立場や気持ちを考えることです。友だちが困っていたら声をかける、順番を守るといった小さな心づかいも、思いやりのあらわれであり、マナーアップにつながります。

学校生活でも、友だちや先生と気持ちよく過ごすためには礼儀正しい態度が必要です。話を聞くときは相手の目を見る、話をさえぎらずに最後まで聞く、「ありがとう」や「ごめんなさい」をしっかり伝える。これらは相手への敬意の気持ちを表す大切なマナーであり、信頼関係を築く基本です。

さらに、現代はスマートフォンやインターネットが身近なツールになっていますから、SNSなどの言葉遣いや行動にもマナーが求められます。相手を傷つけるような言葉は使わず、知らない人にも思いやりをもって接することが、オンラインでも大切です。

マナーを守ることは、自分だけでなく周りの人も幸せにします。例えば、公共の場で大声を出さない、走らない、落ちているゴミを拾うなどの行動はみんなが気持ちよく過ごせるためのマナーです。こうした行動が広がれば、学校も地域もより住みやすくなります。

マナーアップは毎日の小さな心がけから始まります。自分の行動を振り返り、「これは相手のためにになっているかな?」と考えてみましょう。親切な言葉や行動は、必ず周りに良い影響を与えます。みなさん一人ひとりがマナーを大切にすれば、より良い社会が築かれていくのです。

これからも「親切正直」の気持ちを大切にしながら、マナーアップに取り組んでいきましょう。

当センターでは子どもと保護者の悩み相談を受け付けています

四街道市青少年育成センター (月)~(金) 9:00~16:30

相談専用電話 043-423-0066 フリーダイヤル 0120-423-006

青少年育成センターへは市役所第二庁舎からも裏側通用口を利用して入ることもできます

◎「一期一会」は、市ホームページにも掲載しております。青少年育成センターのページからご覧ください。



今年も残り20日余りとなりました。クリスマス、年末と世の中が慌しくなり事故や事件が増える時期です。青少年育成センターにも今年一年に多くの不審者情報が寄せられました。緊急性、重要性から四街道市のメール配信サービス「よめーる」で配信した情報は1件でしたが、他にも下記のような情報が寄せられました。ほとんどが「声かけ」で実害はありませんでしたが、女子中高生にラインの交換を呼びかける事案がありました。SNSでの事件やトラブルが多発しています。地域での見守り活動でも、安易なラインの交換はしないよう声かけをお願いいたします。

不審事案	具体的的な行為
つきまとい	高校生がベンチで話していたら男が覗き込んできて、離したら追いかけてきた。
つきまとい	小学生が下校時に、自転車に乗った男に追いかれた。
不審行為	男子中学生が下校途中にすれ違った老人に「うるさい」と言われ肩を叩かれた。
不審行為	女子児童が公園で、自転車のかごの中に入れた鞄を見知らぬ男に物色された。
声かけ	男子小学生が下校中、「お菓子をあげるからおいで」と声をかけられた。
声かけ	女子中学生が駅で外国人風の男に、指ハートのジェスチャーをするよう声をかけられた。
声かけ	女子児童が下校時に、車に乗った男に「一緒に行こう」と声をかけられた。
声かけ	女子児童が下校時に「家は何処」、「何年生」等他にもいろいろ聞かれた。
声かけ	女子中学生が駅前で男から「ライン教えて」、「彼氏いるの」としつこく声をかけられた。
声かけ	男子中学生が店舗の入り口で男に「うるせーな、学校に言うぞ」と近寄られた。
声かけ	女子生徒が帰宅時に公園で男から「ライン交換しない?」と何度も声をかけられた。

夜間補導から見える風景

青少年育成センターでは日頃の補導活動のなかでもD補導（16時30分～）、E補導（17時30分～）F補導（18時30分～）の回数を多く設定しています。夕方から夜間に外で遊んでいたり、たむろしたりしている中高校生を事件や犯罪から守るためです。先日のE補導でも大型店舗のフードコートや脇の広場でおしゃべりをしたりゲームに熱中したりしている姿がありました。「携帯電話ですぐ連絡が取れるから」と安易に考えて、子どもの夜間外出に関してハードルが下がっています。また受験に備えて夜遅くまで塾で勉強することもあると思いますが、「夜間の外出には危険が伴う」ことを常に考えて、以下の点を参考にしながら子どもに伝えるようにしましょう。



- ★ 犯罪者に狙われる可能性がある。
- ★ 部活動などから帰宅する場合も人気のない場所や死角になる場所は通らない。
- ★ 人気のあるところでも、不必要に自分を見ている人がいないかを注意する。
- ★ なるべく複数で行動する。
- ★ 車の人に道を聞かれるなど声をかけられた時は、連れ込まれる可能性もあるので近づきすぎない。

自転車に乗る時はヘルメットをつけよう



年末のこの時期、交通量も増えスピードを出す車両も多くなります。自分の身を事故から守るためにもヘルメットを着用しましょう。傾向として女子の着用率が低いようです。髪の毛を気にする気持ちはわかりますが安全第一です。

猛暑がやっと終わったと思ったらあっという間に秋が過ぎ一年が終わろうとしています。今年も青少年育成センターの活動にご協力を賜り感謝申し上げます。

来年もまた宜しくお願ひいたします。
四街道市青少年育成センター職員一同



○11月の相談活動 [59件]

電話	23	来所	35	訪問等	1
----	----	----	----	-----	---

○11月の不審者情報

11月の不審者情報はありません。年末の見守り活動を宜しくお願ひいたします。

○1月の街頭補導予定 (13回)

7日(水) A	8日(木) B	9日(金) D	13日(火) E	15日(木) D	16日(金) C	20日(火) D
21日(水) B	22日(木) C	23日(金) E	27日(火) E	28日(水) D	29日(木) B	

A 7:30-8:30

B 10:00-11:00

C 14:30-15:30

D 16:30-17:30

E 17:30-18:30